別記様式５－５

急性脳炎（ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。） 発生届

都道府県知事（保健所設置市長・特別区長）　殿

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第１２条第１項（同条第６項において準用する場合を含む。）の規定により、以下のとおり届け出る。

報告年月日　令和　　年　　月　　日

医師の氏名

従事する病院・診療所の名称

上記病院・診療所の所在地(※)

電話番号(※)　　　　　（　　　　　　）　　　　　　－

（※病院・診療所に従事していない医師にあっては、その住所・電話番号を記載）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １　診断（検案）した者（死体）の類型 | | |
| ・患者（確定例）　・感染症死亡者の死体 | | |
|  |
| ２　性　別 | | ３　診断時の年齢 （0歳は月齢） |
| 男　・　女 | | 歳（　　　か月） |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 病　　　　　　型 | | １１　感染原因・感染経路・感染地域 |
| 1)病原体（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  2)病原体不明 | | ①感染原因・感染経路（　確定・推定　）  １　飛沫・飛沫核感染（感染源の種類・状況：  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  ２　経口感染（飲食物の種類・状況：  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  ３　接触感染（接触した人・物の種類・状況：  この届出は診断から７日以内に行ってください  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  ４　動物・蚊・昆虫等からの感染（動物・蚊・昆虫等の種類・状況：  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  ５　その他（  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  ②感染地域（　確定　・　推定　）  １　日本国内（　　　都道府県　　　　市区町村）  ２　国外（　　　　　　　　国  詳細地域　　　　　　　　　　　　　） |
| ４  症  状 | ・発熱　　・頭痛　　・嘔吐　　・項部硬直  ・痙攣　　・意識障害　　・髄液細胞数の増加  ・その他（  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| ５  診断方法 | ・意識障害を伴って死亡した者、または意識障害を伴って24時間以上入院した者のうち、次の①②③の少なくとも1つの症状を呈したことを確認  ①38度以上の高熱、　②何らかの中枢神経症状、  ③先行感染症状  （熱性痙攣、代謝疾患、脳血管障害、脳腫瘍、外傷等、明らかに感染性とは異なる場合は除外する。） |
| ６　初診年月日　　　　　　　　　令和　　年　　月　　日  ７　診断（検案(※)）年月日　　　令和　　年　　月　　日  ８　感染したと推定される年月日　令和　　年　　月　　日  ９　発病年月日（＊）　　　　　　令和　　年　　月　　日  10　死亡年月日（※）　　　　　　令和　　年　　月　　日 | |

（1，2，4，5，11欄は該当する番号等を○で囲み、3，6から10欄は年齢、年月日を記入すること。

（※）欄は、死亡者を検案した場合のみ記入すること。

（＊）欄は、患者（確定例）を診断した場合のみ記入すること。

4,5欄は、該当するものすべてを記載すること。）